

男の生き方セミナー元受講生

仲間できが探し

大田

60～70代11人「粋遊会」を結成

団塊の世代を対象に大田市内で昨年夏に開かれた「輝くシニアになるための男の生き方セミナー」を受講した同市の市民有志が、



活動計画を話し合う「おおだ粋遊会」のメンバー

セミナーで得た知識を生かそうと、「おおだ粋遊会」を結成した。充実した人生を送ることを目的にしており、料理教室などを計画し

ている。同会は60～70代の11人で構成。昨年、同市などが主催した計3回のセミナーで、退職後の人生設計について考える座学や調理の基本を学ぶ料理教室に参加した。受講後、参加者がセミナー関係者から、OB会発足の提案を受け、同市長久町の元会社員石田伸一さん(67)ら3人が、学びの時間を共有した仲間たちとの活動を見据えて発起人となった。昨年11月、おおだ粋遊

会を結成した。

メンバーは月1回程度の活動を予定しており、具体的な内容について協議。人生の終末期を迎える死に備えて自身の希望を書き留めておく「エンディングノート」の書き方を学ぶ講座や、陶芸教室などを、2014年度内に行う計画。

会長を務める石田さんは「メンバー全員の生きがいの一つになるといい」と話した。